



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月28日

上場会社名 日本車輛製造株式会社
コード番号 7102 URL <http://www.n-sharyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

(氏名) 中川 彰
(氏名) 新美 憲一

TEL 052-882-3316

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	56,845	△5.6	1,998	△56.5	2,071	△55.6	2,561	△28.0
24年3月期第3四半期	60,201	△13.0	4,593	△20.0	4,664	△18.5	3,559	10.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,917百万円 (△17.4%) 24年3月期第3四半期 3,531百万円 (40.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	17.74	—
24年3月期第3四半期	24.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	122,879	56,465	45.9
24年3月期	123,192	54,276	44.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 56,409百万円 24年3月期 54,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年3月期	—	2.50	—		
25年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	11.5	4,000	△35.2	4,300	△31.0	3,800	△15.0	26.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 有
- ④ 修正再表示 ： 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	146,750,129 株	24年3月期	146,750,129 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	2,353,598 株	24年3月期	2,334,254 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	144,411,357 株	24年3月期3Q	144,429,215 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、世界経済の減速などの影響により、輸出や設備投資などが弱い動きとなっているほか、雇用情勢の改善に足踏みが見られます。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上は、鉄道車両の売上が減少したことなどから、前年同四半期比5.6%減少の568億45百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は56.5%減少の19億98百万円、経常利益は55.6%減少の20億71百万円、四半期純利益は28.0%減少の25億61百万円となりました。

セグメント別状況は以下のとおりであります。

①鉄道車両事業

JR東海向けN700A新幹線電車のほか、名古屋鉄道、名古屋市交通局、新京成電鉄、遠州鉄道向け電車、米国向け2階建て電車、台湾向け車体傾斜式特急電車などの売上がありました。また、JR東海向け超電導リニア車両L0系を納入しました。以上の結果、売上高は217億51百万円と前年同四半期比29.1%減少となりました。

②輸送用機器・鉄構事業

輸送用機器におきましては、コンテナ貨車や石灰石ホッパ貨車などの売上があったほか、ディーゼル機関車でまとまった売上があり、売上高は86億96百万円と前年同四半期比24.5%増加となりました。

鉄構におきましては、工事進行基準案件として中部地方整備局向けハッ溝高架橋、東北地方整備局向け釈迦内跨線橋、上荒川橋、近畿地方整備局向け加古川中央JCT、土井川橋、千葉県向け北千葉道路2号橋などのほか、架設工事として六番町跨線橋、牧内跨線橋などの売上があり、売上高は64億33百万円となり、前年同四半期比39.1%増加しました。

以上の結果、輸送用機器・鉄構事業の売上高は151億30百万円と前年同四半期比30.3%増加となりました。

③建設機械事業

建設機械におきましては、国内向けで大型杭打機や小型杭打機などの売上があったほか、アジアその他の海外向けでは大型杭打機などを輸出しました。

発電機につきましては、需要が落ち着いたこともあり、売上がやや減少しました。

以上の結果、建設機械事業の売上高は127億8百万円と前年同四半期比10.2%増加となりました。

④その他

JR東海向けリニア用機械設備などのほか、各地のJA向け営農プラントの改修工事および家庭紙メーカー向け製紙関連設備、レーザ加工機などに加えて、ゴルフ場収入、鉄道グッズ販売などの売上がありました。

以上の結果、その他の売上高は72億54百万円と前年同四半期比13.8%増加となりました。

なお、ゴルフ場業界において引き続き厳しい事業環境が見込まれることから、当社グループにおける事業の選択と集中の一環として、当社は、当社連結子会社である株式会社日車ビジネスアソシエイツ（以下、「NBA」といいます）とともに、平成24年12月14日をもって、当社が経営し、NBAが運営するゴルフ場「かずさカントリークラブ」の事業を、共同会社分割（新設分割）および新設会社株式の譲渡により、株式会社アコーディア・ゴルフグループに譲渡いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

流動資産は前期末に比べ僅かに増加し732億82百万円となりました。これは、主に国内や海外向けの鉄道車両に係るたな卸資産が増加したことによるものであります。固定資産は前期末に比べ0.7%減少し495億97百万円となりました。これは、主にゴルフ場事業の譲渡に伴いゴルフ場事業用の固定資産が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は前期末に比べ0.3%減少し1,228億79百万円となりました。

②負債

流動負債は前期末に比べ3.0%増加し583億93百万円となりました。これは、一年内償還予定の社債100億円を償還しましたが、国内や海外向けの鉄道車両に係る仕入債務などが増加したことによるものであります。固定負債は前期末に比べ34.4%減少し80億20百万円となりました。これは、主にゴルフ場事業の譲渡に伴い会員資格保証金償還のための支払分を流動負債に振替えたことによるものであります。

この結果、負債合計は前期末に比べ3.6%減少し664億13百万円となりました。

③純資産

純資産合計額は前期末に比べ4.0%増加し564億65百万円となりました。これは、主に当四半期純利益により利益剰余金が増加したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の連結業績予想につきましては、前回（平成24年11月9日付け）公表いたしました予想値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,541	3,829
受取手形及び売掛金	20,086	17,068
商品及び製品	1,959	1,735
半製品	1,275	1,330
仕掛品	20,855	38,068
原材料及び貯蔵品	1,407	3,666
その他	22,184	7,614
貸倒引当金	△41	△30
流動資産合計	73,268	73,282
固定資産		
有形固定資産		
土地	17,147	15,000
その他(純額)	15,540	17,321
有形固定資産合計	32,687	32,322
無形固定資産	417	519
投資その他の資産		
投資有価証券	13,759	14,168
その他	3,133	2,647
貸倒引当金	△73	△60
投資その他の資産合計	16,818	16,755
固定資産合計	49,924	49,597
資産合計	123,192	122,879
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,344	12,251
電子記録債務	8,474	11,943
短期借入金	470	1,483
未払法人税等	2,158	33
前受金	18,918	22,261
賞与引当金	1,728	813
工事損失引当金	11	127
受注損失引当金	108	73
その他	15,473	9,403
流動負債合計	56,686	58,393
固定負債		
長期借入金	62	50
引当金	686	732
その他	11,480	7,237
固定負債合計	12,229	8,020
負債合計	68,916	66,413

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,810	11,810
資本剰余金	12,045	12,045
利益剰余金	27,829	29,669
自己株式	△488	△495
株主資本合計	51,197	53,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	3,398
繰延ヘッジ損益	34	52
為替換算調整勘定	△75	△72
その他の包括利益累計額合計	3,029	3,378
少数株主持分	50	56
純資産合計	54,276	56,465
負債純資産合計	123,192	122,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	60,201	56,845
売上原価	50,947	49,615
売上総利益	9,253	7,230
販売費及び一般管理費	4,660	5,231
営業利益	4,593	1,998
営業外収益		
受取利息	29	35
受取配当金	225	219
持分法による投資利益	11	4
その他	84	164
営業外収益合計	351	423
営業外費用		
支払利息	136	104
支払手数料	—	86
その他	143	159
営業外費用合計	280	350
経常利益	4,664	2,071
特別利益		
固定資産売却益	10	2
投資有価証券売却益	1,016	175
特別利益合計	1,026	178
特別損失		
固定資産除売却損	83	99
減損損失	4	1
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	343	42
関係会社株式売却損	—	381
特別損失合計	431	524
税金等調整前四半期純利益	5,259	1,725
法人税等	1,694	△843
少数株主損益調整前四半期純利益	3,565	2,568
少数株主利益	6	6
四半期純利益	3,559	2,561

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,565	2,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124	328
繰延ヘッジ損益	△75	18
為替換算調整勘定	△83	3
その他の包括利益合計	△33	349
四半期包括利益	3,531	2,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,525	2,911
少数株主に係る四半期包括利益	6	6

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	30,685	11,608	11,535	6,373	60,201	—	60,201
セグメント間の内部売上高 又は振替高	119	1	1	509	631	△631	—
計	30,804	11,609	11,536	6,882	60,832	△631	60,201
セグメント利益	3,140	241	1,358	493	5,234	△641	4,593

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸、ゴルフ場経営などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、全社費用△634百万円、棚卸資産の調整額△15百万円およびセグメント間取引消去7百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	21,751	15,130	12,708	7,254	56,845	—	56,845
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	302	143	603	1,083	△1,083	—
計	21,786	15,433	12,852	7,857	57,929	△1,083	56,845
セグメント利益	218	358	1,548	583	2,709	△710	1,998

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸、ゴルフ場経営などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、全社費用△722百万円、セグメント間取引消去7百万円および棚卸資産の調整額1百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産状況

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (平成24.4.1～平成24.12.31)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	30,879	50.7	38,762	53.6
輸送用機器・鉄構	12,999	21.3	14,676	20.3
建設機械	11,369	18.7	11,754	16.3
その他	5,651	9.3	7,087	9.8
合計	60,899	100.0	72,281	100.0

②受注状況

事業区分		前第3四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (平成24.4.1～平成24.12.31)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受注高	鉄道車両	16,048	34.8	45,757	59.2
	輸送用機器・鉄構	11,621	25.2	10,300	13.3
	建設機械	11,387	24.7	14,013	18.1
	その他	7,048	15.3	7,271	9.4
	合計	46,104	100.0	77,343	100.0
受注残高	鉄道車両	130,354	85.9	172,742	90.7
	輸送用機器・鉄構	15,150	10.0	10,705	5.6
	建設機械	1,699	1.1	2,941	1.6
	その他	4,548	3.0	4,068	2.1
	合計	151,752	100.0	190,457	100.0

③販売実績

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (平成24.4.1～平成24.12.31)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	30,685 (156)	51.0	21,751 (4,851)	38.3
輸送用機器・鉄構	11,608 (13)	19.3	15,130 (735)	26.6
建設機械	11,535 (1,804)	19.1	12,708 (1,865)	22.3
その他	6,373 (0)	10.6	7,254 (0)	12.8
合計 (うち海外売上分)	60,201 (1,974)	100.0 (3.3)	56,845 (7,452)	100.0 (13.1)